

協会けんぽにおけるジェネリック医薬品の使用状況について

平成27年8月

(1) 主な薬効分類別（調剤分、数量ベース、新指標（%））

① 年度別（全国）

	平成25年度	平成26年度 (4~2月)
総数	50.3	58.7
11 中枢神経用薬	42.1	50.7
112 催眠鎮静剤、抗不安薬	36.3	45.1
114 解熱鎮痛消炎剤	58.3	66.8
116 抗パーキンソン剤	51.0	55.3
117 精神神経用剤	32.7	42.1
13 感覚器官用薬	35.1	43.4
21 循環器官用剤	53.4	62.2
212 不整脈用剤	46.4	53.7
214 血圧降下剤	42.8	57.2
217 血管拡張剤	58.4	67.3
218 高脂血症用剤	52.7	60.2
22 呼吸器官用薬	49.7	60.2
223 去たん剤	51.7	62.9
225 気管支拡張剤	24.9	32.3
23 消化器官用薬	61.8	69.8
232 消化性潰瘍用剤	52.6	62.3
239 その他の消化器官用薬	34.2	44.2
24 ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	97.5	98.0
25 泌尿生殖器官及び肛門用薬	56.6	63.5
26 外皮用薬	22.8	30.4
264 鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤	22.8	30.8
31 ビタミン剤	92.9	94.2
32 滋養強壯薬	49.7	59.1
33 血液・体液用薬	78.3	85.1
39 その他の代謝性医薬品	57.2	63.9
394 痛風治療剤	62.5	69.1
396 糖尿病用剤	57.2	66.7
399 他に分類されないその他の代謝性医薬品	43.8	47.3
42 腫瘍用薬	39.9	42.7
422 代謝拮抗剤	3.5	5.0
429 その他の腫瘍用剤	49.7	53.6
44 アレルギー用薬	38.1	49.1
449 その他のアレルギー用剤	37.8	49.6
61 抗生物質製剤	30.0	39.6
613 主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの	24.7	34.6
614 主としてグラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	35.7	45.3
62 化学療法剤	43.3	48.1
624 合成抗菌剤	59.6	65.1
625 抗ウイルス剤	52.0	52.0

② 福岡県分（平成27年2月診療分）

	薬効分類														その他
	中枢神経用薬 11	循環器 官用薬 21	呼吸器 官用薬 22	消化器 官用薬 23	ホルモン剤 (抗ホルモ ン剤を含 む)24	外皮用 薬 26	ビタミ ン剤 31	血液・体 液用薬 33	その他 の代謝 性医薬 品39	腫瘍用 薬 42	アレルギー用 薬44	抗生物 質製剤 61	化学療 法剤 62		
全国	60.5	53.1	63.0	62.0	71.7	98.4	31.4	94.5	87.2	65.8	44.8	52.7	40.9	51.4	54.4
福岡	60.2	54.8	61.3	64.1	72.4	99.1	31.5	93.5	86.5	64.1	42.4	51.8	40.3	54.0	53.5

注1. 協会けんぽ（一般分）の調剤レセプト（電子レセプトに限る）について集計したもの（算定ベース）。

注2. 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

注3. 主な薬効分類のみを表示している。

注4. 薬効分類名の前の数字は、「日本標準商品分類」の「中分類 87-医薬品及び関連製品」に準拠した分類番号

(2) 年齢別（調剤分、数量ベース、新指標（%）、平成27年2月診療分）

	加入者の年齢階級															
	0歳 ～ 4歳	5歳 ～ 9歳	10歳 ～ 14歳	15歳 ～ 19歳	20歳 ～ 24歳	25歳 ～ 29歳	30歳 ～ 34歳	35歳 ～ 39歳	40歳 ～ 44歳	45歳 ～ 49歳	50歳 ～ 54歳	55歳 ～ 59歳	60歳 ～ 64歳	65歳 ～ 69歳	70歳 ～	
	全国	60.5	53.7	48.7	52.7	58.0	60.8	62.0	61.9	61.4	61.3	61.6	62.5	63.2	63.3	61.9
福岡	60.2	54.4	52.4	58.1	58.7	61.0	62.8	62.2	61.5	60.8	60.5	61.8	61.6	61.7	61.4	57.7

注1. 協会けんぽ（一般分）の調剤レセプト（電子レセプトに限る）について集計したもの（算定ベース）。

注2. 加入者の適用されている事業所所在地の都道府県毎に集計したもの。

注3. 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

(3) 月別（調剤分、数量ベース、新指標（%））

	平成25年度												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
全国	50.3	48.7	49.1	48.3	48.7	49.1	49.4	49.9	50.9	50.8	52.0	52.6	53.5
福岡	50.9	49.6	49.8	48.8	49.2	49.4	49.9	50.5	51.5	51.5	52.7	53.2	54.0

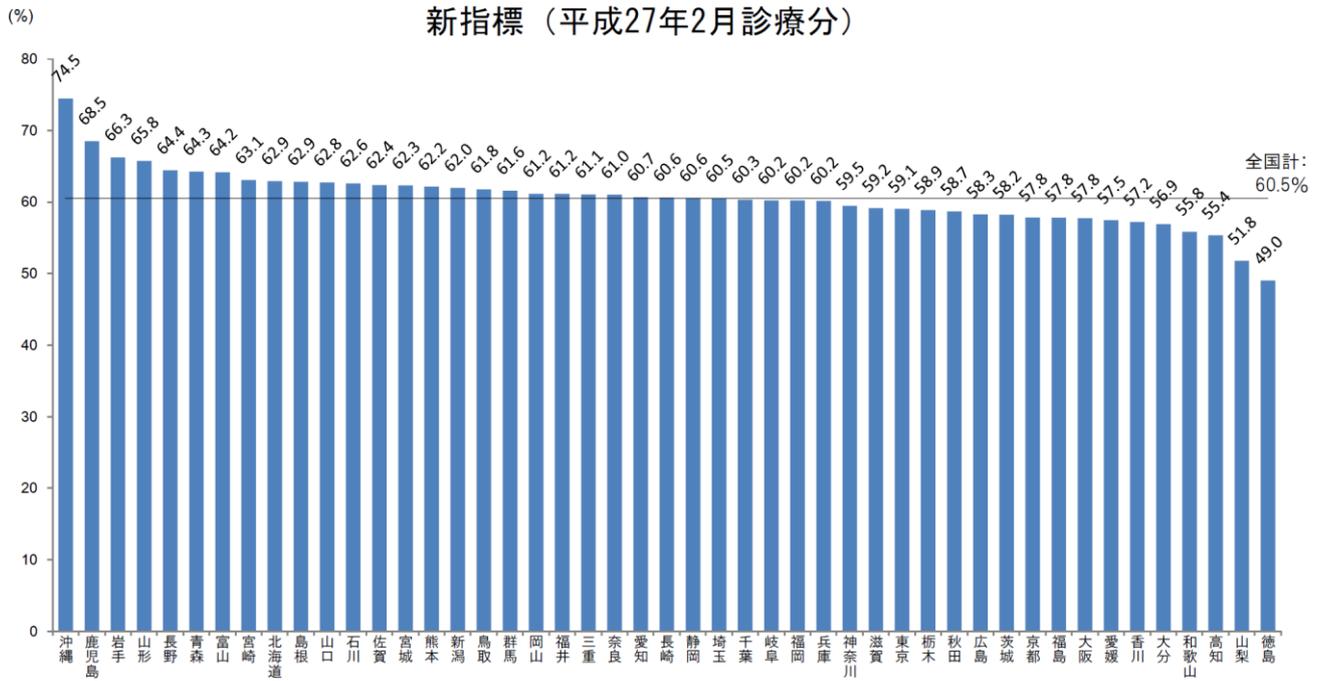
	平成26年度											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
全国	58.7	56.0	56.7	57.1	57.6	58.1	58.5	59.3	60.1	59.9	61.3	60.5
福岡	58.4	56.0	56.3	56.6	57.1	57.3	58.0	59.0	59.9	59.9	61.5	60.2

注1. 協会けんぽ（一般分）の調剤レセプト（電子レセプトに限る）について集計したもの（算定ベース）。

注2. 加入者の適用されている事業所所在地の都道府県毎に集計したもの。

注3. 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

都道府県支部別ジェネリック医薬品使用割合（数量ベース）（調剤分） 新指標（平成27年2月診療分）



注1. 協会けんぽ(一般分)の調剤レセプト(電子レセプトに限る)について集計したもの(算定ベース)。

注2. 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

注3. 加入者の適用されている事業所所在地別に集計したもの。

注4. 「新指標」は、〔後発医薬品の数量〕÷〔(後発医薬品のある先発医薬品の数量)+(後発医薬品の数量)〕で算出している。医薬品の区分は、厚生労働省「各先発医薬品の後発医薬品の有無に関する情報」による。速報値である。